

「^{しょうりゅう}翔龍祭2018 第47回林業まつり」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 和歌山水源林整備事務所

和歌山水源林整備事務所は、平成30年11月17日（土）、18日（日）に和歌山県田辺市^{りゅうじんむら}龍神村にある龍神市民センターで開催された「翔龍祭2018 第47回林業まつり（主催：翔龍祭実行委員会）」に参加しました。

このイベントは、林業に携わる人たちのレクリエーション大会として始まったもので、今年で47回目になります。今では、林業が盛んな龍神村のPRとして、来場者の方に木工体験などを通じて木と触れあっていただくことを目的に、毎年開催されています。

両日とも好天に恵まれ、気持ちの良い気候となったこともあり、多くの来場者で賑わいました。

当事務所のブースでは、水源林造成事業の紹介パネルの展示、松ぼっくりやどんぐり、小枝などを利用した工作コーナーを設け、幅広い年齢層の皆様へ、自然に親しむ体験をしていただきました。参加した方の中には「昨年に引き続き参加しました！」といったリピーターもいらっしゃいました。毎年、出展している私達にとって、とても嬉しい限りです。

また、事業紹介パネルの展示コーナーでは、多くの方々から質問が挙がるなど、水源林造成事業に関心をもっていただくことができました。

和歌山水源林整備事務所は、今後もこのようなイベントに参加し、より多くの地域の皆様に森林に親しんでいただくとともに、水源林造成事業の役割や重要性について理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。



【当事務所ブースの様子】



【水源林造成事業紹介パネル展示】



【松ぼっくり・どんぐりを使った工作コーナー】